

Ⅱ 事業概要

(平成26年度実績)

1 健康的な生活の支援

(1) 板橋区健康づくり推進協議会<健康推進課>

板橋区における区民の健康づくりの推進及び保健衛生の向上に関する事項を協議するために開催している。

表1-1 板橋区健康づくり推進協議会開催状況(平成26年度)

開催回数	2
------	---

(2) 医療関係者感謝状贈呈<健康推進課>

区内医療機関において、医療関係業務に精励した者に感謝状を贈呈し、医療業務に携わる者の定着促進と区民に対する質の高い医療のサービスの提供を図る。

表1-2 感謝状贈呈者数 (平成26年度)

救急医療功労者	4
看護職等永年勤続者	9

(3) 休日医科診療<健康推進課>

休日における急病患者(主に内科・小児科)の診療を行うことにより、区民の健康及び生命を守り、あわせて区民の不安を解消する。

表1-3 休日医科診療事業実績 (平成26年度)

項目	昼間	準夜
患者数(延)	15,191	3,183
実施日数	72	72
1休日あたり実施医療機関	8	8

(4) 平日夜間応急こどもクリニック<健康推進課>

板橋区平日夜間応急こどもクリニックにおいて、平日夜間における満15歳以下の小児科急病患者の初期診療を行っている。

表1-4 平日夜間応急こどもクリニック事業実績(平成26年度)

患者数(延)	1,207
実施日数	244

(5) 統計調査<健康推進課・生活衛生課>

国等からの委託等に基づき、下記の統計調査を実施した。

表1-5 統計調査実施状況 (平成26年度)

調査名	調査種別、調査対象	調査基準日等
人口動態調査	全数調査(指定5号)	通年実施
平成26年国民生活基礎調査	標本調査(指定116号)、7地区337世帯	平成26年6月5日
2014年社会保障・人口問題基本調査	標本調査(承認統計)、2地区67世帯	平成26年7月1日
医療施設調査(動態調査)	全数調査(指定65号)	通年実施
国民健康・栄養調査	標本調査、3地区18世帯	平成26年11月4日、11月6日

(6) 板橋区健康づくり21計画<健康推進課>

区民が健康でいきいきと暮らせるよう、「板橋区健康づくり21計画」を策定し、健康づくりのための「区民の行動目標」を達成するために、区民、地域、保健・医療・福祉関係機関などと協力しあい、「ヘルスアップ板橋づくり」の推進に取り組んでいる。

平成25年度はいたばし健康プラン～板橋区健康づくり21計画(第二次)～の策定に伴い、新しく設定した目標指標の現状値把握のため区民意識調査を実施した。

(7) いたばし健康ネット<健康推進課>

板橋区健康づくり21計画が目指す健康づくり応援型の社会の実現や各行動目標の達成に向けて、区内の健康づくり実践団体(自主グループ等)、保健医療関係団体、健康関連企業等のネットワークを構築している。

表1-6 いたばし健康ネット登録状況(平成27年3月31日現在)

登 録 数	団 体	213
	個 人	89

(8) いたばし健康まつり<健康推進課>

いたばし健康ネット登録団体が、日頃の健康づくり活動を紹介し、情報を発信する場として「いたばし健康まつり」を開催している。参加団体間の協力や連携の基盤づくりと、一般区民が健康づくりを始めるきっかけとなるよう努めている。

表1-7 いたばし健康まつり博開催状況 (平成26年度)

開 催 日	平 成 26 年 11 月 21 日 ・ 22 日
開 催 場 所	板 橋 区 立 グ リ ー ン ホ ー ル
参 加 団 体 数	103
来 場 者 数(延)	4,908
内 容	① 健康体操等の実技紹介・体験教室 ② パネル展示等による団体の健康づくり活動の紹介 ③ 体力測定

(9) 健康やる気交流会<健康推進課>

いたばし健康ネットに登録している団体間の情報交換と交流・連携のために、健康やる気交流会を開催している。

表1-8 健康やる気交流会実施状況 (平成26年度)

開 催 日	平成26年8月1日、平成26年11月22日
参 加 者 数	延226人(10団体30人 個人196人)

※11月22日はいたばし健康まつりの中で開催。一般区民を含む。

(10) 区民との協働による健康支援パンフレットの作成<健康推進課>

若年層から健康への関心・興味を深めてもらうことを目的に、区内中学生と協働し、健康支援パンフレットを作成し区立中学生に配布している。

表1-9 健康支援パンフレット作成状況 (平成26年度)

パンフレット題名	知 ろ う ! タ バ コ の 危 険 性
協 力	区 立 志 村 第 五 中 学 校 有 志 10 人
作 成 部 数	10,000

(11) 生き生きいたばし！健康づくりひろめ隊<健康推進課>

健康づくりを実践している自主グループのメンバー等が、自らの活動を活かして区の健康づくりに参画協働する「健康づくりひろめ隊」を養成し、新たな健康づくりのしくみを構築する。また、健康づくりひろめ隊が健康づくりに主体的に関わることにより、区民が自分自身や家族の健康づくりを考え、行動変容のきっかけとなるよう目指す。隊員の得意な分野を活かした健康づくり活動を行っている。

表1-10 「健康づくりひろめ隊」養成講座 実施状況(平成26年度) 表1-11 「健康づくりひろめ隊」活動状況(平成26年度)

開催回数	1回 (3日間)
養成人数	7

活動回数	47
活動者数(延)	113
主な活動内容	①参加体験型ミニ講座 ②講演会の受付や環境整備 ③イベントの事前準備や補助 ④健康づくり情報の普及啓発 ⑤協働企画講座の運営

(12) きれいな空気事業<健康推進課>

健康増進法第25条に基づき、受動喫煙を防止する環境づくりをすすめることを目的に、区内の飲食店等や、公共施設の事業主が受動喫煙防止策に取り組む努力を支援するとともに、取り組みの状況を区民に広くPRしている。完全禁煙および完全分煙に取り組む店舗等に「きれいな空気事業登録シール」を交付している。

表1-12 きれいな空気事業登録状況(平成27年3月31日現在)

登録店舗数	274
-------	-----



▲
きれいな空気事業登録シール

(13) 板橋区健康月間<健康福祉センター>

板橋区では9月を健康月間とし、心と体の健康づくりに関する講習・講座、相談、展示、体験イベントなど様々な催しを行っている。

表1-13 健康月間催し参加状況 (平成26年度)

	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
参加者数(延)	1,156	59	74	178	710	135

(14) 在宅医療の推進<健康推進課>

① 在宅医療推進協議会

高齢者等が在宅で安心して療養できる体制の構築について、保健・医療・福祉の関係機関が連携して推進するため、協議会を開催した。

表1-14 板橋区在宅医療推進協議会開催状況（平成26年度）

開催回数	1
------	---

② 在宅患者急変時後方支援病床確保事業

区の在宅療養の推進のため、在宅患者の緊急一時的な治療のために板橋区医師会が確保する入院病床の利用状況等を調査・評価・検証し、在宅患者の安定した療養生活の確保及び支援を行っている。

表1-15 在宅患者急変時後方支援病床確保事業利用状況（平成26年度）

利用者数（延）	39
利用日数（延）	310
利用率	84.9%

(15) 女性健康支援センター<健康推進課>

生涯を通じた女性の健康づくりを支援するため、安心して相談できる拠点として各種専門相談や健康講座、グループ支援等を実施している。

① 女性健康支援センター運営協議会

女性の健康づくりの支援を推進し、センター事業の円滑な運営を図るため、運営協議会を開催した。

表1-16 女性健康支援センター運営協議会開催状況（平成26年度）

開催回数	1
------	---

② 女性の健康相談事業

ア 女性健康なんでも相談

保健師による相談を実施し、必要に応じて専門相談や医療機関への紹介を行っている。

イ 専門相談

女性のこころとからだの健康に関わる専門知識を持った女性医師や女性相談員が相談にあたっている。

表1-17 女性の健康専門相談実施状況（平成26年度）

相談名		相談者数(延)
女性健康なんでも相談		1,003
専門相談	婦人科相談	46
	メンタルヘルス相談	27
	排泄ケア相談	22
	乳がん生活相談	23
	思春期相談	14

③ 女性の健康に関する健康講座

女性に多い病気や健康に関する講座を開催している。

表1-18 女性の健康講座実施状況 (平成26年度)

事業名	開催回数	参加者数(延)
女性健康セミナー	22	939
保健師による骨盤底筋体操教室	9	174
女性特有の疾病療養支援(講座)	6	241
出張健康講座	41	645

④ 自助グループ支援

女性の健康に関するグループを育成・支援するため、交流会や勉強会を実施している。

表1-19 自助グループ支援実施状況 (平成26年度)

事業名	開催回数	参加者数(延)
乳がん体験者の会	32	299
再発転移の会(乳がん体験者の会再掲)	(1)	(4)
子宮がん体験者の会	10	31
甲状腺の病気の体験者の会	3	31
がんを体験した女性の会	3	21
女性の健康を考える学生サークル	4	19

⑤ 乳がんに関する情報提供

2種類の乳がん生活ガイドを作成し、区内関係窓口や区内医療機関で配布するほか、区ホームページに掲載し、インターネットでダウンロードできるようにしている。

ア 乳がんを予防する生活ガイド

イ 乳がん治療中の方のための生活ガイド

⑥ 学習支援

センター内に情報・資料コーナーを設置し女性の健康に関する図書の閲覧や貸し出し、ビデオ・DVDによる情報の提供を行っている。

表1-20 学習支援実施状況 (平成26年度)

図書の貸出冊数	239
---------	-----

⑦ 板橋区内大学学園祭・地域イベントにおける啓発活動

大学祭・地域イベントにおいてブース展示を行い、女性の健康についての啓発を行っている。

表1-21 大学祭啓発状況 (平成26年度)

大学・イベント数	6
日数(延)	12
来場者数(延)	1,837

(保健所予防対策課・男女社会参画課と合同参加)

⑧ 地域連携・協働

女性の健康に関する啓発活動をより有効に進めるため、地域・関係機関との連携作りや協働に努めている。

表1-22 地域連携状況 (平成26年度)

連携先	内 容
区立小・中学養護教諭部会	情報提供・意見交換
区立児童館	女性の健康について啓発活動
区内幼稚園・小学校PTA	女性の健康について啓発活動
帝京大・東京家政大学学生	女性の健康イベントボランティア
帝京大学学生	大学祭における啓発活動ボランティア
日本大学医学部附属板橋病院 帝京大学医学部附属病院	がんサポート講座の共催
豊島病院夏祭り いたばしCITYマラソン 乳がん月間街頭キャンペーン	乳がんについて啓発活動

⑨ 女性健康イベント事業

幅広い年齢層の女性に向けて、女性の健康づくりについて考える機会を提供し、知識の普及・啓発を図る「女性の健康イベント」を開催している。女性健康支援センターを利用したことがない区民に対しての普及・啓発や、区内健康関連企業と協働して事業実施を行うことで、企業に対しても女性の健康づくりへの意識付けを行い、啓発活動を担ってもらう目的も持つ。

表1-23 女性の健康イベント実施状況 (平成26年度)

実施内容	参加者数
シンポジウム・ブース展示	350

(16) 自動体外式除細動器(AED)の整備<健康推進課>

「安心・安全なまちづくり」実現に向け、自動体外式除細動器(AED)を、複合施設などの一部の施設を除いた区立施設に現在256台設置している。

表1-24 区内の自動体外式除細動器(AED)整備状況 (平成27年4月1日現在)

設置施設種類	設置施設数
教育施設(小・中学校、幼稚園)	78
児童施設(保育園、児童館、あいキッズ)	63
保健・福祉・高齢者施設	38
文化・教養・スポーツ施設	40
地域センター・ホール	21
その他	16
計	256

(17) 災害時医療体制の構築<健康推進課>

震災等の大規模な災害が発生した場合において、必要とされる医療が迅速かつ的確に提供されるよう円滑な医療救護活動を行うため、板橋区災害医療コーディネーターを設置している。

また、医療救護活動を行う各関係機関の円滑な連携体制を構築するため、板橋区災害医療連携会議を開催している。

表1-25 板橋区災害医療コーディネーター設置状況 (平成26年度)

人	数	2
---	---	---

表1-26 板橋区災害医療連携会議開催状況 (平成26年度)

開	催	回	数	1
---	---	---	---	---

(18) 在宅人口呼吸器使用者の災害時個別支援計画作成<予防対策課>

災害発生時、ライフライン停止によりただちに生命の危険が及ぶ可能性のある24時間人工呼吸器使用者に対し、災害時個別支援計画を策定していく。

在宅での人工呼吸器使用者を把握し、区の保健師と訪問看護ステーションの看護師が訪問して個別支援計画を作成し、その計画書を各関係機関で共有するとともに、概ね年1回の見直しを行う。

患者本人には常備できるようにクリアファイルに入れた計画を渡し、災害時への備えとしてもらう。また、年1回の事例検討会にて検討を行い、今後の支援体制に資する。

表1-27 個別支援計画 (平成26年度)

作	成	件	数	2	
見	直	し	件	数	8

表1-28 事例検討会 (平成26年度)

日	時	平成27年3月24日		
参	加	者	数	29

2 母子保健

母子保健事業は、母子保健法に基づき妊産婦及び乳幼児の健康を守り、心身ともに健全な児童を育成するため、種々の事業を行っている。継続した相談指導等は、担当地域の健康福祉センターで行い、乳幼児健康診査は、担当地域以外の健康福祉センターが利用でき、母子保健事業の窓口拡充と区民サービスの向上を図っている。

(1) 母子健康手帳交付 <健康推進課・健康福祉センター>

母子健康手帳は、妊産婦及び小学校入学期までの乳幼児の健康保持増進を図るため、健康に関する記録を記入するもので、妊娠届のあった者に対して、健康福祉センター、区民事務所及び区役所総合窓口で交付している。また、妊娠初期に満員電車や人ごみで周囲の方に見守っていただけのように、マタニティマークキーホルダーを合わせて配布している。

表2-1 母子健康手帳交付状況(健康福祉センター所管区域別) (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
交 付 数	5,149	1,464	543	1,437	1,249	456
妊 娠 届 出 数	4,936	1,411	528	1,372	1,202	423
再 交 付 等	97	15	3	37	26	16
妊 婦 転 入 届 出 数	379	250	23	49	33	24

(2) 妊婦健康診査<健康推進課>

妊婦健康診査は、全妊婦を対象に、妊娠中14回、都内委託医療機関で実施している。妊婦超音波検査については、妊娠中1回、都内委託医療機関で実施している。

表2-2 妊婦健康診査受診状況(健康福祉センター所管区域別) (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	転出者分
受 診 数 (1 回 目)	4,629	1,300	485	1,260	1,160	410	14
受診数(2回目以降:延数)	44,946	12,454	4,397	11,802	11,065	3,772	1,456
妊婦超音波検査受診数	3,509	956	358	986	787	303	119

(3) 4か月児健康診査<健康福祉センター>

3～4か月の乳児の健全な発育を促すため、健康福祉センターにおいて医師の診察により疾病及び異常の早期発見につとめ、乳児の身体的発育及び精神発達を観察し、個別あるいは集団で相談指導を行っている。未受診者に対しては、再度健診日を通知したり訪問して状況を把握している。また、健診結果により、経過観察の必要な乳児には、育児相談や訪問により問題が解決するまで継続的に指導を行っている。

表2-3 4か月児健康診査受診状況

(平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 回 数	155	35	24	36	36	24
対 象 者 数 (A)	4,594	1,282	550	1,080	1,207	475
受 診 者 数 (B)	4,391	1,212	534	1,025	1,162	458
管 外 から 管 内 へ	316	38	117	22	62	77
管 内 から 管 外 へ	316	15	13	200	81	7
受 診 率 (%) (B/A)	95.6%	94.5%	97.1%	94.9%	96.3%	96.4%
有 所 見 者 数 (実 数)	1,713	390	338	258	599	128
有 所 見 者 数 (延 数)	2,109	457	472	295	737	148
発 育 異 常	291	85	43	43	99	21
皮 膚 異 常	737	178	111	106	277	65
胸 部 腹 部	117	39	20	17	27	14
背 部	17	3	2	7	4	1
四 肢	71	26	9	15	16	5
発 達 神 経	268	66	70	60	56	16
そ の 他	608	60	217	47	258	26

(4) 6～7か月児、9～10か月児健康診査＜健康推進課＞

乳児健康診査の一層の充実を図るため、都内の医療機関に委託して、6～7か月、9～10か月の乳児を対象に健康診査、保健指導を実施している。受診票は、4か月児健康診査の際に交付している。

表2-4 6～7か月児健康診査受診状況

(平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	
対 象 者 数 (A)	4,594	1,282	550	1,080	1,207	475	
受 診 者 数 (B)	4,159	1,112	400	1,121	1,116	410	
受 診 率 (%) (B/A)	90.5%	86.7%	72.7%	103.8%	92.5%	86.3%	
結果通知票受理状況(延数)	6,301	1,593	580	1,884	1,739	505	
連セ 絡ン 事タ 項↓ 内へ 訳の	特に異常を認めず	3,994	1,075	385	1,078	1,062	394
	センターの保健指導	50	13	5	11	18	3
	当院で指導・治療	2,163	479	180	766	637	101
	他機関管理中	29	6	4	7	10	2
	そ の 他	65	20	6	22	12	5

※ 対象者数は、4か月児健康診査対象者数である。

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

表2-5 9～10か月児健康診査受診状況

(平成26年度)

項 目		総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
対 象 者 数 (A)		4,594	1,282	550	1,080	1,207	475
受 診 者 数 (B)		4,056	1,032	426	1,144	1,068	386
受 診 率 (%) (B/A)		88.3%	80.5%	77.5%	105.9%	88.5%	81.3%
結果通知票受理状況(延)		6,065	1,474	608	1,892	1,620	471
連 絡 セ ン タ ー 内 へ の 訊 問	特に異常を認めず	3,877	987	413	1,104	1,003	370
	センターの保健指導	36	17	2	9	5	3
	当院で指導・治療	2,074	442	186	758	599	89
	他機関管理中	12	6	1	3	2	-
	そ の 他	66	22	6	18	11	9

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

(5) 1歳6か月児健康診査<健康推進課>

1歳6か月児を対象にして、区内の医療機関への委託により疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達、生活習慣の観察及び診査を行い、心身の障がいを早期に発見し、異常の認められる者に対しては専門医療機関へ紹介、心理相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。

表2-6 1歳6か月児健康診査受診状況

(平成26年度)

項 目		総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
対 象 者 数		4,617	1,256	547	1,141	1,176	497
受 診 者 数		4,266	1,107	430	1,227	1,130	372
受 診 率 (%)		92.4%	88.1%	78.6%	107.5%	96.1%	74.8%
有所見者数(実数)		201	36	23	46	71	25
有所見者数(延数)		462	126	64	95	126	51
票 受 診 の 前 検 査 討 問	身体発育上の問題	52	12	7	11	18	4
	食事栄養上の問題	47	7	4	12	15	9
	精神発達上の問題	57	15	6	11	18	7
	その他の問題	47	14	7	8	16	2
診 察 所 見	形 態 異 常	12	3	1	4	3	1
	胸腹部の所見	12	3	-	4	4	1
	皮膚の異常	103	35	15	24	18	11
	その他の所見	32	10	12	3	6	1
	今後の発育に問題となる疾患	26	8	2	6	7	3
総合判定問題あり(実数)		74	19	10	12	21	12

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

(6) 3歳児健康診査〈健康福祉センター〉

3歳児を対象にして、健康福祉センターにおいて疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達、生活習慣の観察及び診査、検尿、歯科健康診査を行い、心身の障がいや早期に発見するとともに、異常の認められる者に対しては専門医療機関への紹介、心理相談、個別相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。また、保護者が家庭で実施した視力検査、聴力検査について健診時にチェックし、異常の早期発見を図っている。

表2-7 3歳児健康診査受診状況 (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 回 数	100	24	12	24	24	16
対 象 者 数	4,285	1,083	483	1,110	1,117	492
受 診 者 数	4,041	1,020	465	1,043	1,039	474
管 外 から 管 内 へ	397	82	109	20	94	92
管 内 から 管 外 へ	397	15	15	208	143	16
受 診 率 (%)	94.3%	94.2%	96.3%	94.0%	93.0%	96.3%
有 所 見 者 数 (実 数)	1,251	239	190	272	437	113
有 所 見 者 数 (延 数)	1,615	280	269	358	570	138
発 育	154	35	7	29	65	18
皮 膚	153	25	58	32	29	9
運 動	7	-	-	2	4	1
精 神	162	30	11	78	29	14
言 語	225	45	20	65	65	30
日 常 習 慣	291	15	76	44	130	26
そ の 他 の 所 見	623	130	97	108	248	40

表2-8 3歳児健康診査時における視力検査実施状況 (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 者 数	4,041	1,020	465	1,043	1,039	474
検 査 結 果	異 常 な し	921	423	927	935	427
	要 精 密	17	9	17	28	6
	そ の 他 (要 再 検 査 含 む)	82	33	99	76	41

表2-9 3歳児健康診査時における聴力検査実施状況 (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 者 数	4,041	1,020	465	1,043	1,039	474
検 査 結 果	異 常 な し	847	392	872	857	389
	要 精 密	9	14	13	16	3
	そ の 他 (要 再 検 査 含 む)	164	59	158	166	82

表2-10 3歳児健康診査時における心理相談状況

(平成26年度)

相談内容		延人数 (実人数)	問題なし	の精神 問題 発達 問題	ことば の 問題	問く せ 題の	格行 の動 問・ 題性	問社会 性 題の	の生活 問 習 慣 題	問養 育者 題の	の家庭 問 環境 題	い疾患 の疑い 障が	そ の 他
総 数	総数	899 (343)	10	26	165	33	198	111	73	137	88	49	9
	板橋	152 (82)	-	8	37	5	37	13	-	41	9	1	1
	上板橋	151 (50)	-	3	14	10	37	19	19	17	24	4	4
	赤塚	138 (77)	8	8	31	2	27	11	2	14	16	15	4
	志村	326 (92)	1	2	55	11	66	48	41	47	30	25	-
	高島平	132 (42)	1	5	28	5	31	20	11	18	9	4	-
特 に な し	総数	6	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
	板橋	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	上板橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	赤塚	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	志村	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	高島平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
助 言 指 導	総数	479	5	11	83	25	118	44	39	78	56	12	8
	板橋	92	-	2	21	5	27	4	-	27	5	-	1
	上板橋	105	-	2	8	9	26	10	14	13	19	1	3
	赤塚	100	4	5	21	2	23	8	2	10	13	8	4
	志村	137	-	1	25	7	29	15	20	20	17	3	-
	高島平	45	1	1	8	2	13	7	3	8	2	-	-
要 経 過 観 察	総数	400	2	13	79	8	76	65	33	58	31	34	1
	板橋	59	-	6	16	-	9	9	-	14	4	1	-
	上板橋	46	-	1	6	1	11	9	5	4	5	3	-
	赤塚	32	2	2	9	-	4	2	-	4	3	6	-
	志村	180	-	1	29	4	35	32	20	26	12	21	-
	高島平	83	-	3	19	3	17	13	8	10	7	3	-
要 精 密 検 査	総数	14	-	2	2	-	2	2	1	1	1	3	-
	板橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上板橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	赤塚	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-
	志村	7	-	-	1	-	1	1	1	1	1	1	-
	高島平	4	-	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-

(7) 4歳、5歳児健康診査<健康福祉センター>

幼稚園、保育所等で集団健診を受けられない4歳、5歳児に対し、各健康福祉センターにおいて、医師により身体面(歯科を含む)及び精神面の診査を実施している。

表2-11 4歳、5歳児健康診査受診状況(平成26年度)

受診者数	19
------	----

(8) 乳幼児健康診査に伴う心理経過観察相談<健康福祉センター>

1歳6か月児健康診査や3歳児健康診査の時に、言葉や行動等の発達面の不安がある子どもと保護者に心理経過観察相談を実施している。

表2-12 心理経過観察相談実施状況 (平成26年度)

種 別	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
経過観察心理相談(3歳児)	114	31	32	22	28	1
経過観察心理相談(3歳児以外)	443	134	47	98	91	73

(9) 乳幼児経過観察健診<健康福祉センター>

乳幼児健診等の経過観察健診を各健康福祉センターで行っている。

表2-13 乳幼児経過観察健診状況(身体面) (平成26年度)

種 別	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実施回数	63	12	10	12	12	17
実人数	336	95	76	56	81	28
相談者数(延)	437	107	114	65	121	30

(10) 育児相談<健康福祉センター>

乳幼児の健やかな育成のために、身体発育、精神発達、保護者の育児不安などに関し、保健師、栄養士、歯科衛生士等が育児相談を行っている。また、集会所等地域に出向き、出張相談を実施している。

表2-14 育児相談実施状況 (平成26年度)

センター名	育 児 相 談		出 張 育 児 相 談		
	回数	実人数	回数	来所者数	開 設 場 所
板 橋	24	2,063	10	206	大谷口北町集会所
上板橋	22	944	12	389	小茂根一丁目集会所
赤 塚	24	1,284	12	236	三園一丁目集会所 紅梅児童館
志 村	24	1,526	32	1,263	前野地域センター・エコポリ 児童館3か所
高島平	24	1,026	12	67	徳丸ヶ原公園内集会所
合 計	118	6,843	78	2,161	

(11) 母子保健関係医療費等助成

① 医療給付＜健康推進課＞

区では、未熟児等で入院養育が必要な乳児(養育医療)、身体上に障がいがあり手術などで機能回復が見込まれる18歳未満の児童(育成医療)に対して医療給付等を行っている。

また、妊娠高血圧症候群等で入院医療を必要とする者に対して医療費助成を行っている。

表2-15 母子保健関係医療給付状況 (平成26年度)

区 分	認定件数	給付件数
養 育 医 療	98	263
育 成 医 療	40	127
妊娠高血圧症候群等医療	3	2

※「2件」は26年度内の件数

② 区助成＜健康推進課＞

区では、妊婦及び乳幼児の精密健康診査費や、低所得世帯の妊産婦及び乳児を対象とした保健指導(健康診査)の助成を行っている。また、妊婦健康診査受診票が使用できない、里帰り出産または都外医療機関や助産院での受診に対して、費用の一部を助成している。

表2-16 母子保健関係医療費助成状況 (平成26年度)

区 分	件 数
保 健 指 導 (延 数)	200
乳 児 精 密 健 康 診 査	104
1 歳 6 か 月 児 精 密 健 康 診 査	6
3 歳 児 精 密 健 康 診 査	228
里帰り等妊婦健康診査助成金(延数)	1048

※ 過年度認定を含む。

③ 小児慢性特定疾病児童医療費助成＜予防対策課・健康福祉センター＞

東京都では、満18歳未満の者で、小児慢性特定疾病に該当する者に対して医療費を助成している。区では、各健康福祉センターで申請を受付ける等経由事務を行っている。

表2-17 医療費助成認定者数 ※平成27年1月より対象疾病増 (平成26年度)

区 分	人 数	区 分	人 数
悪 性 新 生 物 (が ん)	35	先 天 性 代 謝 異 常	9
慢 性 腎 疾 患	8	血 液 疾 患	5
慢 性 呼 吸 器 疾 患	5	免 疫 疾 患	4
慢 性 心 疾 患	58	神 経 ・ 筋 疾 患	12
内 分 泌 疾 患	71	慢 性 消 化 器 疾 患	11
膠 原 病	4	染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化 を 伴 う 症 候 群	1
糖 尿 病	12	皮 膚 疾 患	-

(注)平成27年1月に制度改正があったため、平成26年度より実績は認定者の実人数とした。

④ 小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業＜予防対策課＞

在宅で療養する小児慢性特定疾病児童に対し、特殊寝台等の日常生活用具15種目を給付することにより、日常生活の便宜を図る。(ただし、障害者総合支援法のサービスの利用が優先となる。)

表2-18 日常生活用具給付件数(平成26年度)

給 付 件 数 (延)	6
---------------	---

※給付実人数 3人

(12) 乳児家庭全戸訪問<健康推進課・健康福祉センター>

① 新生児等訪問指導

生後28日以内の新生児及び健康福祉センター所長が養育上必要があると認めた生後120日以内の乳児を対象に、訪問指導員(委託助産師)が家庭訪問し、健康管理や育児について指導を行っている。平成25年度から本事業は、乳児家庭全戸訪問に位置づけられた。

妊娠分娩に異常のあった妊産婦を対象(主として出生通知票より把握)に、保健師が訪問、電話、来所相談を行っている。低体重児に対しては、保健師が家庭訪問を行っている。

表2-19 新生児等訪問指導状況 (平成26年度)

項 目			総 数(※)	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
新生児等	保健師による訪問	実人数	1,293	384	166	354	291	104
		延人数	1,613	491	220	446	307	149
	訪問指導員による訪問	実人数	2,501	661	212	709	700	219
		延人数	2,572	679	216	742	714	221
未熟児	保健師による訪問	実人数	86	19	6	17	37	7
		延人数	115	34	6	25	43	7
妊産婦	保健師による訪問	実人数	1,348	376	163	390	311	111
		延人数	1,510	421	182	458	327	122

※総数実人数は区内転居、里帰りの重複を除く

② 産後うつ対応の充実

新生児等訪問指導時にエジンバラ産後うつ病自己質問票に基づく質問を実施し、産後うつ病の早期発見、早期対応を図っている。要支援者には保健師が家庭訪問・電話相談を行い、必要に応じて医療機関の紹介や、健康福祉センターの育児支援事業につなげている。

表2-20 産後うつ対応実施状況 (平成26年度)

項 目	総 数	訪問指導員実施分	保健師実施分
質 問 実 施 数	3,691	2,507	1,184
要 支 援 対 象 者 数	517	259	258

③ こんにちは赤ちゃん事業

生後1か月半から3か月頃の乳児がいる全家庭のうち、新生児等訪問指導事業を受けていない家庭に対して子育てサポーター(委託)が訪問し、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境を把握している。その状況を踏まえ、支援が必要な家庭に対し、保健師が訪問等を行い、保健・医療・福祉サービスにつなげている。

表2-22 こんにちは赤ちゃん事業実施状況(平成26年度)

対 象 者 数	837
訪 問 件 数	625
面 会 件 数	411

(13) 産後の育児支援事業<健康推進課>

出産・退院後に、沐浴や乳房の管理指導を委託助産師の訪問により実施し、安心した産後の生活を支援している。

表2-21 産後の育児支援事業実施状況 (平成26年度)

項 目		総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
乳 房 管 理 指 導	実人数	518	149	38	148	154	29
	延人数	774	190	63	241	241	39
沐 浴 指 導	実人数	6	2	0	2	0	2
	延人数	9	4	1	2	0	2
乳 房 管 理 沐 浴 指 導 セ ッ ト	実人数	14	6	-	4	3	1
	延人数	14	6	-	4	3	1

(14) 母親学級<健康福祉センター>

妊娠から産じょく期間中の健康生活及び育児に関する知識の習得のため、妊婦及び乳児をもつ母親等を対象に、講義内容を母性科(対象:妊婦)と育児科(対象:乳児の母親)に分け開催している。

表2-23 母親学級(母性科)受講状況 (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開催回数(3日制)	33	7	6	7	7	6
受講者数	601	180	94	116	130	81
修了者数	353	115	59	52	75	52

表2-24 母親学級(育児科)受講状況 (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開催回数	55	12	11	12	12	8
受講者数	1,036	264	156	217	266	133

(15) 両親学級<健康福祉センター>

親になる日にそなえて、育児に関する知識、技術の習得と妊娠・出産・子育て期の父親の役割を考える動機づけとして開催している。

表2-25 両親学級受講状況 (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開催回数	50	11	8	11	11	9
受講者数	1,423	369	200	304	305	245

(16) 妊産婦講座<健康福祉センター>

妊産婦やその家族を対象に、妊娠中や産後の生活及び子育てに関する講座を開催している。

表2-26 妊産婦講座受講状況 (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開催回数	4	1	1	1	-	1
受講者数	127	31	33	25	-	38

(17) 育児支援

① 離乳食訪問お助け隊<健康推進課・健康福祉センター>

保護者の離乳食に関する不安を解消するため、訪問栄養士が希望する保護者の自宅に訪問し、一緒に離乳食を作りながら、食材や調理方法、進め方など、個別の状況に応じたアドバイスをを行っている。

また、「離乳食レシピカード」を配付し、具体的で分かりやすい支援を行っている。

表2-27 離乳食訪問お助け隊実施状況(平成26年度)

訪問件数	190
レシピカード配付数	500

② 育児不安を抱える母親のためのグループ支援<健康福祉センター>

育児不安を抱える母親を対象に、グループワークにより育児不安を軽減するとともに、育児スキルの向上を図っている。

表2-28 育児不安を抱える母親のためのグループ支援開催状況 (平成26年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	58	11	11	12	12	12
参加者数(延)	274	48	29	58	70	69

③ 育児不安を抱える母親のためのこころの相談室<健康福祉センター>

育児不安や家族関係で心の問題を抱えている親子に対し、臨床心理士による個別相談を行っている。

表2-29 こころの相談室実施状況 (平成26年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	28	6	4	6	6	6
参加者数(延)	47	13	4	11	9	10

④ 多胎児親子グループ支援<志村健康福祉センター>

多胎児の親子を対象に、多胎児の出産、育児に対する母親の不安を解消し、子どもの健やかな発達を促すために、毎月の交流会と年1回の多胎育児についての講演会を行っている。

表2-30 多胎児親子グループ支援事業実施状況(平成26年度)

グループ支援	実施回数	12
	参加者数(延)	264
講演会	参加者数	11

(18) 親子健康支援事業<健康推進課>

① 乳幼児コース

乳幼児期に多い疾病の特徴や健康管理の方法について、児童館(すくすくサロン)等を会場にして、小児科医等によるミニ講座を開催している。

② プレママ・プレパパコース(両親学級)

妊娠中を健やかに送るためのアドバイスや、新生児期の健康管理や子育てに関する講座を開催している。

表2-31 親子健康支援事業実施状況 (平成26年度)

種 別	開催回数	受講者数
乳 幼 児 コ ー ス	11	154 (組)
プレママ・プレパパコース	6	144 (組)

(19) 発達支援<健康推進課・健康福祉センター>

① 子ども発達支援センター事業

平成23年度から子ども発達支援センター事業を実施している。区内在住の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び概ね15歳までの児童とその家族に対し、発達障がいの特化した専門相談窓口を設置することにより、本人及び保護者に対する発達障がいの早期発見、早期支援体制の充実を図っている。

<専門相談>

臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士、ソーシャルワーカーによる面接相談を実施している。

表2-32 専門相談実施状況 (平成26年度)

専門相談利用人数(延)		598
面接件数(延)		684
内 訳	臨床心理士による面接件数(延)	280
	言語聴覚士による面接件数(延)	299
	作業療法士による面接件数(延)	103
	ソーシャルワーカーによる面接件数(延)	2

<個別支援>

ア 親支援事業

言語・行動・コミュニケーション等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び児童の保護者に対して、日常生活において子どもの特徴に応じた適切な対応が出来るように、集団的に助言や指導を行っている。

(ペアレントトレーニング、ことばを育てる関わり方の教室、感覚運動遊びの教室など)

表2-33 個別支援実施状況 (平成26年度)

開催回数	20
参加者数(延)	160

イ 個別支援調整会議

子どもを中心に、さまざまな立場の支援者が共通の認識をもち、よりきめ細やかな支援を共通して進めていくことを目的として開催している。

表2-34 個別支援調整会議実施状況(平成26年度)

開催回数	5
------	---

<地域支援>

ア 支援者研修の実施

発達障がいに関わる支援者の人材育成のため、保育士、保健師、教諭などを対象に発達障がいの理解とその対応についての支援者研修を行っている。

表2-35 支援者研修実施状況(平成26年度)

開催回数	6
参加者数(延)	235

イ 地域連携推進会議

発達を支援する関係機関(専門医療機関、かかりつけ医、療育機関、健康福祉センター、福祉事務所、保育園、幼稚園、小中学校、教育相談所等)の情報の共有化及び支援体制の課題について検討し、有機的な連携体制を推進するために開催している。

表2-36 地域連携推進会議開催状況(平成26年度)

開催回数	2
------	---

<リーフレットの作成・配布>

幼児健康診査の案内通知に、発達に関するリーフレットを同封している。

表2-37 リーフレットの作成・配布状況(平成26年度)

リーフレット名	配付数
『1歳6か月』	4,623
『3歳』	4,285

<乳幼児発達健康診査>

言語、行動、コミュニケーション、感覚、運動等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児に対し専門医師と臨床心理士による発達健康診査を実施している。

表2-38 乳幼児発達健康診査実施状況(平成26年度)

実施回数	5
対象者数	7

② あそびを通じた早期発達支援事業(あそびの会)

言葉や行動の発達に遅れの心配のある2歳児とその保護者に対して、グループでの親子あそびを通じ児童の発達を促すとともに、経験が不足している親の子育てを支援している。

表2-39 あそびの会実施状況(平成26年度)

項目	総数	板橋	赤塚	志村
開催回数	36	12	12	12
参加者数(延)	510	171	133	206
児童	252	85	64	103
保護者	258	86	69	103

(20) 母体保護<健康推進課>

人工妊娠中絶は、母体保護を目的とし、母体保護法指定の医師の認定により行うことができる。母体に与える影響が大きいため、乱用を防止するため、正しい家族計画の普及と受胎調節の指導を行っている。

表2-40 人工妊娠中絶数

(平成26年度)

区 分		20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 以上	不 詳	計
満 7 週 以 前	第1号該当	11	36	34	40	43	23	1	-	-	188
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	11	36	34	40	43	23	1	-	-	188
満 8 週 ～ 11 週	第1号該当	15	43	43	44	38	23	4	-	-	210
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	15	43	43	44	38	23	4	-	-	210
満 12 週 ～ 15 週	第1号該当	3	6	4	10	2	2	-	-	-	27
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	3	6	4	10	2	2	-	-	-	27
満 16 週 ～ 19 週	第1号該当	1	7	1	4	7	2	-	-	-	22
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	7	1	4	7	2	-	-	-	22
満 20 週 ～ 21 週	第1号該当	1	-	1	-	7	2	-	-	-	11
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	-	1	-	7	2	-	-	-	11
不 詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計		31	92	83	98	97	52	5	-	-	458

※ 「第1号該当」とは、母体保護法第14条第1項1号に該当するものである。

※ 「第2号該当」とは、母体保護法第14条第1項2号に該当するものである。

※ 区内母体保護法指定医からの報告による(区外居住者を含む人工妊娠中絶数)。

3 歯科衛生

歯科衛生の推進を図るため、歯科健診、健康相談、健康教育等を実施している。

(1) 歯科衛生教育<健康福祉センター>

① 母親学級

妊婦の歯科疾患の予防と胎児の歯や口腔の健全な発育を促すため、歯科医師及び歯科衛生士が講義を行っている。

② 4か月児健康診査もしくは育児学級における歯科衛生教育

乳児の母親を対象に乳歯のむし歯予防について歯科衛生士が集団指導を行っている。

③ 出張歯みがき指導

歯科衛生に関する知識の普及・啓発を目的に、紙芝居やエプロンシアターなどの集団指導を行っている。また個別に歯みがき指導も行っている。

表3-1 出張歯みがき指導実施状況 (平成26年度)

実施場所	実施者数
小学校	52校 3,501
特別支援学級	19校 341
児童館	37館 1,577
保育園	90園 4,895
幼稚園	4園 309
福祉園	6園 238

(2) 歯科講演会<健康推進課>

区民を対象に板橋区歯科医師会と共催で講演会を行っている。

表3-2 歯科講演会実施状況 (平成26年度)

参加者数	128
------	-----

(3) 板橋いきいき8020<健康推進課>

歯の衛生週間行事のひとつとして、歯と口腔の健康を保ち、生涯にわたる健康保持・増進及び8020の意識普及を推進することを目的に、80歳以上の区民で20本以上自分の歯を有する方を表彰している。

表3-3 板橋いきいき8020実施状況 (平成26年度)

表彰者数	181
------	-----

(4) 親と子のよい歯のコンクール<健康推進課>

歯の衛生週間行事のひとつとして、3歳児とその親(同居している成人)を対象に、親子共に歯、口腔内良好な者に対し、区と板橋区歯科医師会による表彰を行っている。また優良な者は、東京都のコンクールに推薦している。

表3-4 親と子のよい歯のコンクール実施状況(平成26年度)

表 彰 組 数	2
---------	---

(5) 歯科衛生相談室<健康福祉センター>

各健康福祉センターで乳幼児、妊産婦及び39歳までの女性を対象に、健診、口腔衛生指導を行っている(予約制)。

① 乳幼児歯科健診

乳幼児のむし歯の予防と早期発見のため、1歳6か月児・3歳児歯科健診の外、未就学の乳幼児に対し、個別健診を実施している。また、その保護者に口腔衛生指導を行っている。

② 女性歯科健診

母親学級との連携を保ちながら、妊産婦及び39歳までの女性の歯科健診を実施し、口腔衛生指導を行っている。

表3-5 歯科衛生相談室実施状況 (平成26年度)

項 目		総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
乳幼児健診	開設回数	91	21	15	21	19	15
	受診者数(延)	1,074	338	175	196	215	150
女性歯科健診	開設回数	49	13	7	13	9	7
	受診者数(延)	467	152	82	69	92	72
	妊産婦	415	139	71	61	81	63
	一 般	52	13	11	8	11	9

(6) はじめての歯みがきひろば<健康福祉センター>

10か月～1歳2か月児までの乳幼児とその保護者を対象に歯科保健相談と健康教育を行っている

表3-6 はじめての歯みがきひろば実施状況 (平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	10	2	2	2	2	2
参 加 組 数	193	43	36	32	47	35
参 加 者 数 (延)	387	87	72	64	94	70

(7) 歯科健康相談<健康福祉センター>

① 出張相談

乳幼児を対象に、区の施設等において、歯科衛生士が歯科相談を行っている。

② 所内相談、電話相談、その他の相談

歯科衛生士が相談指導を行っている。

(8) 歯科衛生士養成所学生の指導<健康福祉センター>

歯科衛生士養成所の学生に対し、地域保健における歯科衛生業務等について実習・見学を通して指導を行っている。

表3-7 歯科衛生士養成所学生指導状況 (平成26年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実人数	10	4	-	-	6	-
延人数	20	8	-	-	12	-

(9) 歯科衛生センター<健康推進課>

板橋区歯科衛生センターにおいて、休日歯科応急診療・心身障がい児(者)の歯科診療・歯みがき指導・歯科衛生相談及び通院困難な方への訪問歯科診療等を実施している。

- ① 休日歯科応急診療
急に歯が痛くなった方の応急歯科診療を行う。
- ② 心身障がい児(者)歯科診療
一般の診療施設で治療の困難な心身障がい児(者)の方の歯科診療を行う。
- ③ 歯みがき指導
心身障がい児(者)の歯みがき指導を行う。
- ④ 歯科衛生相談
歯科衛生について相談に応じる。
- ⑤ 通院困難な方への訪問歯科診療等
通院困難なおとしよりや障がい者に対し、訪問して歯科診療等を行う。

表3-8 歯科衛生センター事業実績 (平成26年度)

事業名	実施日数	患者数(延)
休日歯科応急診療	72	638
心身障がい児(者)歯科診療 (歯みがき指導)	49	827
歯科衛生相談	365	501
通院困難な方への訪問歯科診療等	49	258

(10) 1歳6か月児歯科健診<健康福祉センター>

1歳6か月児では、一般に乳歯のむし歯はまだ発病していないことが多いが、この時期は特に上顎乳前歯のむし歯の急増期にあたり、早期の適切な措置が必要となる。そのため、1歳6か月児を対象に、歯科健診を実施している。

- ① 歯科健診
歯列、咬合、生歯数、むし歯の状態等について健診を行う。
- ② 歯科衛生指導
歯みがき・おやつとの与え方等について、歯科衛生士が指導している。
- ③ 事後指導
健診の結果、必要な者に対して、後日再指導を行っている。

表3-9 1歳6か月児歯科健診実施状況

(平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 回 数	102	24	12	24	24	18
対 象 者 数	4,617	1,256	547	1,141	1,176	497
受 診 者 数	4,270	1,146	516	1,041	1,102	465
※受診率(%)	92.5%	91.2%	94.3%	91.2%	93.7%	93.6%
むし歯のある者	53	14	3	11	18	7
う蝕有病者率(%)	1.24%	1.22%	0.58%	1.06%	1.63%	1.51%
むし歯本数	148	34	9	30	47	28
不正咬合	119	46	19	12	25	17
口腔軟組織疾患	7	4	-	-	2	1
その他異常	232	49	35	53	67	28
歯みがき指導	1,704	562	146	307	475	214
事後指導	回数	4	4	-	-	-
	人数	4	4	-	-	-

※ 対象者は所管区域にかかわらず、どの健康福祉センターでも受診できる。

(11) 3歳児歯科健診<健康福祉センター>

3歳児健康診査の一環として、3歳児歯科健診を行っている。同時に、歯科衛生士による集団または個別の保健指導を実施している。

表3-10 3歳児歯科健診実施状況

(平成26年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 回 数	100	24	12	24	24	16
対 象 者 数	4,285	1,083	483	1,110	1,117	492
受 診 者 数	4,035	1,019	466	1,038	1,038	474
※受診率(%)	94.2%	94.1%	96.5%	93.5%	92.9%	96.3%
むし歯のある者	571	135	60	135	159	82
う蝕有病者率(%)	14.15%	13.25%	12.88%	13.01%	15.32%	17.30%
むし歯本数	1,793	404	192	409	509	279
1人平均むし歯数	0.44	0.40	0.41	0.39	0.49	0.59
処置歯の本数	317	61	36	80	99	41
不正咬合	254	70	21	66	68	29
口腔軟組織疾患	23	8	5	4	5	1
その他異常	296	67	33	56	90	50

※ 対象者は所管区域にかかわらず、どの健康福祉センターでも受診できる。

4 栄養指導

妊産婦、乳幼児から高齢者まで、生涯を通じた健康づくりのための食生活を中心に、個人個人に合った適正な栄養摂取とエネルギー消費、生活習慣病予防のために必要な栄養の知識、食事のとり方等について指導している。また家庭・地域・給食施設等生活の様々な場での食生活改善を図るための食環境の整備を推進する事業を行っている。

(1) 健康づくり協力店制度<健康推進課>

外食利用の機会が増加する中で、区民に健康管理のための正しい栄養情報を提供し、生活習慣病を予防することを目的として実施している。健康づくり協力店制度事業では、区内の飲食店や給食施設などの協力を得ながら、メニューや商品に栄養成分表示を行い、健康に配慮した食事の提供や正しい食情報の提供を行う飲食店等を支援している。

また、事業への理解を深めるため飲食店及び区民に対する講演会、優良店への区長賞表彰、事業の普及啓発のために「いたばし食育・健康づくり協力店フェア」等を行っている。

表4-1 健康づくり協力店支援状況 (平成26年度)

実施協力店総数		544
個別指導	個別指導施設数(延)	441
	巡回指導(再掲)	436
集団指導	回数	8
	施設数(延)	193

表4-2 普及啓発事業等実施状況 (平成26年度)

優良店(区長賞)表彰店舗数		11
普及講演会・講習会	回数	2
	参加者数	133
いたばし食育・健康づくり協力店フェア	参加協力店	21
	参加者数(延)	535



▲健康づくり協力店マークのステッカー

(2) 個別指導<健康推進課・健康福祉センター>

各健康診査に伴う個別指導や、相談を行っている。

表4-3 個別指導 (平成26年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	健康推進課
指導総数(延)	7,029	1,539	1,225	1,329	1,693	1,118	125
妊産婦	977	292	183	136	239	127	-
乳幼児	3,860	781	682	761	898	613	125
20歳未満(乳幼児を除く)	7	2	-	1	1	3	-
20歳以上(妊産婦を除く)	2,185	464	360	431	555	375	-

(3) 集団指導＜健康福祉センター＞

① 健康クッキング・食育推進のための教室等

生活習慣病予防や各ライフステージの食生活の課題に沿って講義、献立の作成、調理実演を通して指導を行う。また、地域活動、父母会、児童館等から要望があった場合に、食育推進や栄養・食生活、健康づくりに関する様々なテーマで講習会、教室などを行っている。

(調理実習を伴う講習会について教材費負担金500円あり)

表4-4 健康クッキング・食育推進のための教室等 (平成26年度)

区分	実施回数	参加者数(延)	主 な テ ー マ
総 数	145	3,793	
板 橋	32	845	<ul style="list-style-type: none"> ・骨元気アップ講座 ・子どもが喜ぶ噛むかむクッキング ・メタボリックシンドローム ・元気がない人のための食事のコツ ・取り分けレシピでらくらく離乳食 ・食事で冬の冷え予防 ・冬太り解消 代謝の良い体づくり ・免疫力アップの秘密は腸にあり
上板橋	16	592	<ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはん健康づくり始めませんか ・親子でLet'sカミング 野菜もぐもぐクッキング教室 ・歯っぴいクッキング～ピカピカ歯みがき～ ・パパ'sキッチン ～家族みんなでご飯～ ・パパにおまかせ！！一からの離乳食 そしておとなの食事へ ・適塩生活で健康寿命を延ばそう
赤 塚	38	861	<ul style="list-style-type: none"> ・園児が喜ぶお弁当 ・今すぐ実践！減塩テクニック ・親子で簡単ランチづくり ・夏休み食育スクール ・野菜1日350gに挑戦！ ・パパとキッズのキッチンスタジアム ・健康サポート塾 ・考えよう！食の防災
志 村	41	1,071	<ul style="list-style-type: none"> ・かんたん！栄養満点！子どものお弁当クッキング ・腸すっきりで免疫力アップ ・離乳食後半から幼児食への進め方 ・志村消防署隊員対象「からだづくりと健康づくりは食事から」 ・子育てママ応援！美活講座 ・パパと挑戦！かつお節を削ってお雑煮を作ろう ・牛乳で減塩マジック 乳和食のすすめ ・スポーツ少年少女の食生活講座
高島平	18	424	<ul style="list-style-type: none"> ・離乳食から幼児食へのすすめ方 ・腸すっきり！野菜たっぷりの食事 ・うす味でもおいしい食事 ・簡単手作りおやつにチャレンジ ・家族の健康を考えた朝ごはん ・男性のための栄養教室

② 健康診査時の栄養指導

表4-5 集団指導状況

(平成26年度)

指導区分		総数		板橋		上板橋		赤塚		志村		高島平		
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
健康診査時	4か月児健診	155	4,391	35	1,212	24	534	36	1,025	36	1,162	24	458	
	1歳6か月児健診	102	4,270	24	1,146	12	516	24	1,041	24	1,102	18	465	
	3歳児健診	100	4,041	24	1,020	12	466	24	1,043	24	1,038	16	474	
母子	プレママ栄養講座	33	499	7	156	6	83	7	93	7	104	6	63	
	母親学級	母性科	33	499	7	156	6	83	7	93	7	104	6	63
		育児科	55	1,035	12	264	11	156	12	217	12	266	8	132
健康教育	メタボリックシンドロームの予防	1	25	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	
	糖尿病予防	1	39	-	-	1	39	-	-	-	-	-	-	
	その他の疾患予防	3	123	1	33	-	-	1	32	-	-	1	58	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
35歳限定健診		25	1,092	5	231	5	200	5	220	5	253	5	188	
介護予防	地域支え合いグループ支援	59	976	12	199	14	171	8	121	12	201	13	284	
	元気なシニアの栄養講座	13	208	3	47	2	32	3	44	3	51	2	34	
	ひとりのできるシニアコース	9	166	3	53	-	-	3	45	3	68	-	-	
	介護予防講座	5	220	1	48	1	29	1	24	1	44	1	75	
こころのリハビリテーション事業		2	13	-	-	-	-	1	4	1	9	-	-	

(4) 栄養管理講習会<健康推進課>

区内給食施設の栄養士及び、在宅栄養士を対象に、栄養上合理的な給食の提供や喫食者の健康保持増進を図るため、栄養や健康に関する最新知識及び調理や栄養指導技術の向上を目的に講習会を実施している。

表4-6 栄養管理講習会実施状況

(平成26年度)

区分	参加者数	テーマ・講師
第1回 (5月)	160	日本人の食事摂取基準(2015年版) 独立行政法人 国立健康・栄養研究所 栄養疫学部長 瀧本 秀美氏
第2回 (2月)	143	給食における食物アレルギー対応食の正しい知識と対応方法 独立行政法人国立病院機構 相模原病院 臨床研究センター 管理栄養士 長谷川 実穂氏

(5) 食育推進事業ネットワークの構築<健康推進課>

食育を推進するためネットワークを構築している。また、食育推進ボランティアを育成し、食育を普及・推進している。

表4-7 食育推進ネットワーク会議実施状況(平成26年度)

開催回数	3
参加者数(延)	35

表4-8 食育推進ボランティア育成状況(平成26年度)

講座回数	2
育成人数	46
食育実施施設数	37

(6) 食育推進事業<健康推進課・健康福祉センター>

子ども政策課及び学校地域連携担当課との連携により、児童館・学童クラブ・あいキッズにおいて食育を推進している。

表4-9 食育推進事業実施状況 (平成26年度)

区分	実施回数	参加者数(延)
食育連絡会	4	116
児童館	46	1,920
学童クラブ等	21	1,042

(7) 健康づくり栄養サポートグループへの活動支援<健康福祉センター>

地域における健康づくり及び栄養・食生活改善の取り組みを実践できる人材の育成を目指し、栄養教室等を受講した区民が活動している健康づくり栄養サポートグループに対し、必要な指導・助言を行っている。

表4-10 健康づくり栄養サポートグループ育成状況 (平成26年度)

地区	グループ名	実施回数	参加者数(延)	活動内容
板橋	板橋フリー栄養士会	11	263	講習会や調理実習、栄養改善のための地域活動
	菜の花の会	6	77	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	味楽の会	7	60	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
赤塚	ポテトの会	8	130	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	赤塚富口の会	6	70	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	いちごの会	9	159	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	赤塚栄養サポートグループ交流会 および合同活動	2	58	交流会及び栄養・食生活からの合同地域活動
志村	志村男味の会	11	180	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	のびる会	9	148	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	ほっぺの会	5	72	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	志村栄養サポートグループ合同活動	2	23	栄養・食生活からの合同地域活動
高島平	ひまわりの会	8	95	運動・栄養に関する勉強を通じての健康づくり
	かたくりの花の会	8	69	栄養に関する勉強会・調理実習を通じての健康づくり

(8) 給食施設指導<健康推進課>

区内の福祉施設、寄宿舍、病院、事業所等の給食施設に対して巡回、来所等の指導及び講習を行い、喫食者の栄養の確保と改善を図っている。

表4-11 給食施設指導実施状況 (平成26年度)

項目	総数	特定給食施設		その他の給食施設
		1回100食以上 又は1日250食以上	1回300食以上 又は1日750食以上	1回100食未満又は 1日250食未満
個別指導施設数(延)	151	73	7	71
巡回指導(再掲)	9	8	-	1

(9) 管理栄養士養成施設学生の指導<健康推進課・健康福祉センター>

管理栄養士養成施設学校の学生に対し、公衆衛生・地域保健における保健所の役割、栄養指導業務、関連職種の業務等について、講義及び実習を通して指導を行っている。

表4-12 管理栄養士養成施設学生指導状況 (平成26年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	健康推進課
実人数	74	21	10	20	17	6	-
延人数	537	135	60	143	90	36	73

※ 健康推進課は、集中講義のみ実施している。

(10) 在宅高齢者食生活支援事業<健康推進課>

区内の保健・医療・福祉関連の栄養士を中心とした食生活支援ネットワークを構築し、高齢者及び家族、ヘルパー等のサービス提供者への情報提供・助言を行うなど、次の2事業を実施している。

① 栄養情報ネットワーク連絡会の開催

表4-13 (平成26年度)

実施回数	4
参加者数(延)	42

② ホームページの更新及び情報紙「いたばし食と栄養の知恵袋」の発行による栄養や食生活についての情報提供を行っている。

(11) 地域イベントでの栄養・食生活普及啓発活動<健康推進課・健康福祉センター>

住民と行政の協同型の栄養食生活普及活動の一環として、地域でのイベントに参加し、栄養や食生活についての情報提供を行っている。

表4-14 栄養・食生活普及活動状況

(平成26年度)

地域	イベント	主な企画
板橋	早起きキャンペーン	朝ごはんについて、朝食レシピ配布
	いたばし健康まつり	離乳食はじめの一步、試食、減塩チャレンジコーナー、減塩みそ汁の試飲
上板橋	健康月間	試食つき講座「健康血管を保つ食事のコツ」
	早起きキャンペーン	朝ごはんについて、朝食レシピ配布
赤塚	早寝早起きキャンペーン	エプロンシアター、朝食レシピ配布
	赤塚健康まつり	栄養サポートグループによる販売、豆つかみゲーム
志村	早寝早起きイベント	エプロンシアター、かつお節削り体験
	夏休み健康探検隊	かつお節削り、おにぎり作り、豆つかみゲーム
	健康月間(志村健康ひろば)	Caたっぷりマフィン試食、Ca摂取量チェックシート、豆つかみゲーム
	さくらまつり	豆つかみゲーム
高島平	元気ッズ体験塾	料理体験、朝食レシピの配布
	おたっしや広場	味くらべ・利きだし、カルシウムたっぷりおやつ試食、豆つかみゲーム
	高島平まつり(健康いきいき広場)	食品のカロリー実物クイズ、豆つかみゲーム
健康推進	健康まつり	豆つかみゲーム、つりゲーム
	板橋市場まつり	野菜350g計量体験、野菜の旬当てゲーム、野菜たっぷりレシピの配布

5 保健師活動

平成26年度、健康生きがい部の保健師配置は、保健所12名、健康福祉センター50名、おとしより保健福祉センター6名、介護保険課4名、総計72名となっている。

保健師活動は妊婦・乳幼児から高齢者まで、個人及び家族、地域住民を対象とし、健康増進、疾病予防、早期発見、リハビリテーションまでの健康の各レベルに応じた相談支援を行っている。

以下、地区担当制のもとで相談支援を行っている健康福祉センターの保健師活動の実績をあらわす。

(1) 個別支援活動<健康福祉センター>

① 家庭訪問

地区活動の中で最も基本的で重要な活動である。対象者が生活している場で面接することで、問題の要因等を的確に把握でき、個別性に応じた相談支援を行っている。

② 面接相談・電話相談・その他文書による相談

面接相談では健康上の問題を抱えて来所する場合や、医療費の公費負担申請時等に適切な助言を行っている。電話相談は手軽に相談できる手段であり、随時対応している。また、必要に応じて、家庭訪問につなげるなど、継続支援を行っている。

③ 関係機関連絡及び連携

療養生活支援・相談援助を行う上での必要な関係機関(医療機関、福祉機関、区市町村等)と連携を図っている。相談内容が多様化・複雑化してきている中、幅広い関係機関との連絡調整がますます重要になってきている。

表5-1 対象者別個別支援活動の実績(延数) (平成26年度)

対象別		指導方法				
		家庭訪問	面接相談	電話相談	その他 文書の相談	関係機関 連絡・連携
精神障がい		2,109	3,102	10,353	243	9,702
生活習慣病		7	57	102	-	27
難病		212	123	293	87	646
母子	妊産婦	1,510	1,555	2,413	140	1,069
	乳児	1,984	627	5,808	173	1,458
	幼児	595	744	4,847	404	1,994
その他	結核	-	53	9	-	1
	感染症	-	11	126	-	-
	エイズ	1	1	2	-	-
	心身障がい	81	69	309	14	276
	長期療養児	88	54	161	14	356
	虚弱高齢者	12	36	137	-	12
	公害認定等	-	5	14	-	-
その他	25	184	652	24	145	
総件数		6,624	6,621	25,226	1,099	15,686
(再掲)虐待		262	185	565	68	1,332
内訳	児童	196	144	399	59	944
	高齢者	19	3	8	1	112
	その他	47	38	158	8	276

(2) 地域健康支援活動<健康福祉センター>

乳幼児期から高齢期までの幅広い年齢層に対して、地域に出向いて健康教育を行い、疾病予防や健康の保持増進、健康づくり等の知識・技術を実践を通して伝え、意識の啓発と共に行動変容を促している。

表5-2 地域健康支援活動実績 (平成26年度)

対 象	事 業 名	実施回数	参加者数(延)
乳 幼 児 期	出張健康教育	80	1,788
学 童 ・ 生 徒 期	赤ちゃん抱っこ事業	2	127
壮 年 期 ・ 中 年 期	出張健康教育	9	262
高 齢 期	出張健康教育	37	892
	地域支え合いグループでの健康教育	292	4,692
総 計		420	7,761

(3) 地区組織活動<健康福祉センター>

地域で自主的に活動しているグループの健康づくりの支援や、新たなグループの育成を行っている。

① 母子

主に地域の母と子を対象に、地域の子育てに関する仲間づくりと子育て支援を目的として活動している。

表5-3 地区組織活動の実績 (平成26年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
グループ数	119	18	37	15	25	24
実施回数	157	18	37	15	63	24
参加組数	1,951	390	444	283	581	253

② 高齢者

虚弱な高齢者や元気な高齢者が相互に支え合い、ふれあえる場をつくり、閉じこもり等の予防のために、地域の集会所等で手工芸やレクリエーションなどを行っている。

(介護予防地域支え合いグループ支援事業P88再掲)

表5-4 地区組織活動の実績 (平成26年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
グループ数	53	12	5	8	13	15
実施回数	349	60	44	67	103	75
参加者数	5,265	965	536	1,120	1,209	1,435

(4) 地域イベントでの健康づくり普及啓発活動<健康福祉センター>

住民と行政の協働型の健康づくり活動の一環として、地域でのイベントに参加し、健康についての情報提供や健康づくり活動の普及・啓発を行っている。

表5-5 健康づくり普及啓発活動状況 (平成26年度)

地域	イベント	主な企画
板橋	健康月間	骨密度、血管年齢、血圧、ベビーマッサージ、母エクササイズ、口腔ケア等
上板橋	桜川さくらまつり	介護予防啓発、健康相談、健康福祉センターPR
	健康月間イベント	テーマ「今からできる健康血管」の中で様々なイベント開催
赤塚	健康月間	骨密度・足指力・血圧・握力測定、身体計測、健康相談、情報提供
	サンシティーまつり	握力測定、健康相談、情報提供、介護予防啓発
志村	農業まつり	握力測定、健康相談、情報提供、介護予防啓発
	志村健康縁日	血圧、健康相談、足指圧測定、血管年齢測定、介護予防普及活動
高島平	高島平まつり	握力測定、食品カロリー当て、唾液pHチェック、健康クイズ、肺年齢
	おたっしや広場	血圧、体力測定、足指力測定、利きだし、体操、Caおやつ試食

(5) 保健師・助産師・看護師学生の実習<健康福祉センター・健康推進課>

保健師・助産師・看護師を目指す学生に対して、保健師の地域活動を中心に教育指導を行っている。

表5-6 保健師・助産師・看護師学生の実習実績 (平成26年度)

	総数	保健師学生	助産師学生	看護師学生
実人数	52	26	0	26
延人数	450	424	0	26